発行人

調査で、三〇三名となって

富士川町文化協会(洋楽

とおり十二月十二日現在の

のと予想される。

主催する教育委員会では

樹などである。行事は午前 の合唱、記念撮影、記念植 のしおりを手に成人者全員

地区别

終的数字はこれを上廻るも「軽音楽」、当日配布する歌 いるが今後異動もあり、最一の部)の会員による「歌と

面しことさらに苦しみを加|運動も日に日にもり上り、

|みなさまの同情あふれる支| れた、「歳末たすけあい」 迎えたいと思います。

オがありましたら是非たす い世帯もある現状です。

も相談して早目に問題を解

のとおり。

八八三九名

悩んでいないで、何でとで、名が立候補した。結果は次 ます。一人りで心配したり。一区では定員五名に対し九 県投票率

町の開票状况

どうか使用していないラジ の反面まだラジオですらな

|援によつて、たくさんの金||けあい同情品か、または「

歳末はとかく精神的にも

十二月一日からはじめら

帯の方や施設の人達に、 えてきます。このような世 経済的にも多くの問題に直 なところに生活しています 毒な方々が私たちの身近か る入など、たくさんの気の や両親がなく老人ホームや 疾病、からだの不自由で仂 生計中心者である世帯主の 世帯、親のない児童または

12 月

に、母子世帯、老人だけの

皆さんから物、心両面から

「たすけあいの善意」をい

また各家庭におけるテレ

生活相談所も開設

しています

に意を強くしつつ、寒い会 人の、日本の優れている点 比して浮きばりされた日本 社会の学ばねばならぬ点に 観賞もともども、アメリカ

場内にもかかわらず、

知識

斉藤

(教育関係)

身の上のことで何かと困し吸収に努めた。

年の暮と新年を目のまえ|要な援護をするため町民の|品が役場に届けられていま|善意銀行」に贈つて下さい

館宛に申込んで下さい。

九年一月七日。町立図書 | 束するというような関係に | 地区は町立図書館で、松野

学級の進展を意味し、学級 ことにより青年団の発展は

にわたり、それぞれ富士川

松野地区では五十二名、計

富士川地区では三十五名

十二月十六・十七日の両日 ャンプ研修会、それに今回

している。

努力を払い、なお団員でな の発展は青年団の進展を約

地区は第二公民館で、講演

|い青年の立場も考慮しつつ||会形式を採用して青年学級

|ただき、住民全部がこぞつ|ビの普及は目ざましく、ほ

て希望のある明るい新年を|とんどといつていいほどテ

ートして、小山し木島し二|る。

役場前から午後一時スタ

校生も参加を認められてい

駅伝大会申込〆切は三十

となつていて、十代では高|をよりいつそう強固に保つ|習会を一面、一泊二日のキ|展開は各方面から好評を博

級の母体に両者の結びつき | 料理講習会を二回、手芸講 | 出講、そのユニークな講演

今までに実施した事業は

県下四十五ヶ所の講演会に

に反省を加え、青年団を学

|傾向をたどる学級の在り方||行しようと決意している。

18名 12.632万円

児童福祉施設に入所してい けない人をはじめ、身より

地

域ぐるみ

で

みんなのしあわせを

レビがあります。しかしそ

してどんなことでも相談し 心配ごと身の上相談所」 月中は民牛委員の自宅を一 決の早道です。とくに十 委員に相談することが、解 つたことがあるときは民生

た衆議院議員選挙で、静岡一町投票率

十一月二十一日施行され|町投票者数

院

選 結

果



町体育協会は連合青年団 キロを走るととになつてい

ーチームの構成内容は、

級は年度当初の社会教育基

いわゆる今年度を基礎とし

当町昭和38年度の青年学 | 来年度以降の路線を決定。

青年学級

ത

あ

ゅ み

委員会社会教育係・蒲原町

諸相」、講師は蒲原町教育

命題は「アメリカ社会の

各区対抗駅伝大会

新

春

競

う

昭和三十八年度

富士川町役場内総務課広報係

静岡県庵原郡富士川町 助役 中 III S 国 兵 岩 3 120 - 127

成

望月印刷所 電話 岩渕 304

行される。

月十五日、第一公民館で挙 第十六回成人式は来春一に考慮する模様である。 来夏町長選に初の このため式の受動的時間 者は七月の町長選挙に初の なお三〇三名のこの成人 票

今回の該当者は一覧表の 記念する催事に力を注ぐ傾 はでく短縮され、この日を

向となつている。

に有利になつています。

のです。

赤い羽根共同募金

目標額150%

上 廻

3

円の巨額を灰にしたのです は千五百九十七件で損害額

九億八千三百八十五万二千

昭和39年成人該当者一覧表 (12月11日現在) 一票を行使することになる 男子 女子 計 109名 100名 209名 48名 94名 155名 148名 303名 て、年額九万円が支給され 一年九カ月ですが金額にし

ています。 なお、現在申請中のもの

て下さい。 家庭の事故にもそなえて、 いつ発生するかわからない 給されることになります。 方に十三万円近い年金が支 一件で近く六人のお母さん 満二十才になった方も、

とりましよう。現在通算法一くお礼申し上げます。 わすれず届出をして資格を せられた各位のと同情に厚 保険料は必ず納期におさめ|標額二十二万に対して、三 高の成績で終りました。よ の赤い羽根共同募金は、目 十月一日より三十日まで|内訳は

十二万九千円という近年最 法人 / 六万五千七百円 大口寄附金八万四千円(一 七七世帯) (三十社)

円 (二五六二世帯) の一途をたどつています。

となつています。

町内 / 十七万九千三百

法人懇話会、

講座を開講した。

永年に亘り共同募金に協 委員会受彰

本方針により、年々衰退の | て本来の青年学級の姿に移 | 年層を代表して護米、その | 員会に対して、十一月開催 豊富な視察経験を生かして|された静岡県社会福祉大会 佐野旻氏であり、昨年、青|を開拓した富士川町民生委 |連合青年団副団長を勤める||法人クラブ)と大口寄附者 青年団長・郡青年団長・県 力した富士川町懇話会 席上静岡県共同募金会長よ り表彰された。

八日に創立35周年記念式典 青柳氏等表彰さる 県体育協会では十一月十 ・県内スポー

心に聴講、解説付スライド | ツの普及振興に功績顕著な 八十七名の青年が出席、熱を挙行、席上、 方々を表彰、当町では左記 の三氏が受賞の栄を得た。 (社会体育指導員関係) (町体育協会関係) 太田原政治(相生町) 青柳 一郎 (旭 町

中村義雄

二二三票 六八二票

> 西村直己 相川久吉

12 月 29 日

内

容

御用納め

一五三五票 〇二〇票 二三〇票

大石八治

勝沢芳雄 二六八五票 各候補者得票數

\*\*\*\*\*\*\*

考えさせられ、あるいは対

有効投票数 七一八四票 (11月21日施行) 七二八三名 八一・三% 八二·四% 方 最高裁国民審査結果表

	(富-	上川町)	曲
裁判官氏名	罷面を可 とする 要	罷面を可 としない 投 票	博
入斉長山城石横草五江藤部旧戸田田選之 後朔謹之芳和正之堅 郎郎吾助彦外俊助磐	547 513 499 492 487 464 460 448 461	6.162 6.196 6.210 6.217 6.222 6.245 6.249 6.261 6.248	四三八票 一 小田俊与 二
有効投	票数 6.70	9	=

無効 15

役場前スター

1 3 2 消防団出初式 於、第一中学校々庭 於、第一小学校 於、第一公民館 駅伝大会 成人式 新年名刺交換会 午前8時30分 午前9時より 午前11時より 御用始め 午後一時

## 来春完成 町営住宅

20戸 南松野吉添に

新設する町営住宅は南松野バス停留所東側の吉添附近で、 830坪に20戸の団地を造る。この建物は一棟二戸建で一戸の建 坪は12坪、三間に玄関と台所の第一種公営住宅です。 町には既設の町営住宅24戸があつて、本年度新設すると44戸 となる。 =詳細は来月号に=



## 火災のな

国

民年金の保険料は 神付してありますか

ました。支給が開始されて 厚生年金をはじめ、共済組 にくいものですが、そのた と今年ですでに四名になり | べての国家保償年金である | 外には実感として受けとり 母子年金の受給者は昨年|が実施され、国民年金はす|険性をもつて味わつた人以 |合など、八つの年金や共済| めかえつて安易に考えて火 組合制度に通算されて非常一災を発生される要素となる は、自ら火災にあいその危 火の方法、火災の原因にな たかという事と、正しい消 なく、どうして火災になつ 発生してから消すだけでは ありません。私達は火災が 意で大火となつた例が少く の知識が必要です。 りやすい器具等の使用方法 ちよつとした個人の不注 役場ニユース

水道課新設

金品口座

※旅費の現金 五百十四

※補職器(一器)

(水口大礼)

火災の発生件数は年々増加一検針、徴収、 昨年の県下火災発生件数置され、課長に総務課管財 主任の久保田安男が課長に 任命された。 かれて、新たに水道課が設一※ミシン (二台) 業務内容は、庶務、工務一※十六ミリ映写技術操作 十一月から土木課より分 捌水の各係と (渡辺末虎)

=払い出しる 技術口座 町老人クラブへ五回 (町役場) 母子世帯 火災の恐しさというもの い富士川に

の注意をしましよう。 末などの極く身近な火の元|技術口座 がらマッチの燃えさしの始 が占めていますが、その吸 火災原因の第一は、 たはと

※十六ミリ映写技術操作 |預託# 植物部行 (平岩康夫) 預託と払出し

のる康運向でよに動き

3 生

る生その

\*

グドバイ

雨天の場合中止)

31 B

北松野公民館

②父母の不在中は家族みん

**りぎやくたい、放任、酷使** 

夜という意味である。 夜という。一年の除かれる

幸町

良次恵美子上原

光恵望月 勝子石原 泰子遠藤

されている児童の発見と

金銭の乱費防止。

入り、徘徊、飲酒、喫煙

大みそかの夜のことを除

新町

中村光男 望月章光ふじ子相馬 佐藤功

舟山

除

夜

0

なで養護にあたる。

山休暇中における児童の規

律ある生活をさせる。

(3)地域の住民も児童の環境

通報。

を浄化、整備する。

| 日書店や文具店などにおけ

4 2

副議長他三委員長を講師に 学級講座は町長、助役、

収

時半にわたり実施された。

間三十分。

収めたものとみられる。 なお町当局では学習課題

三日間町立第二公民館にお

出席した方は二三三名、

町政知識の研修を目的とし へ役以下全課長及び職長、

一日から三十一日までの

て座談会形式により十月二|りであり、延時間は二四時|多くの町民の参加が望まれ|

習課題一覧表は別掲のとお

|後このような会合にもつと|を背景にどしどし実施に移

施策の要あるものは、要望 にあげられた項目中、

れた。

|区の農産物品評会が実施さ||模の拡大による農業方向を

この品評会は、松野農協|計ることを目的として開催

二等

三等 宇佐美晴雄

再認識し商品化率の増大を

等

している。

が閉鎖され、

農業振興の基

された。

今年は極東寒波により出

柿

等 久保田数雄(白菜) そ菜類

もなく、民家がところど 与された頃はまだ町なみ

開始され、

元和し寛永の

頃には街道の交通量も増

加し、通船による廻米と

幕府の要人など

諸商荷物の輸送も盛んに

行したためでもあつた。 ・善女は、岩渕村から北 延久遠寺に参詣する善男 道筋から日蓮宗総本山身

三等 丹羽武次 (里芋) 二等 蓮池小市 (でぼう)

泉行男(白菜)中沢己 杉山弥 (人参)

(ねぎ) 杉山弥(大根) 石川文彦(水稲)

出成人向指定映画えの入場

の陳列や販売防止。 る有害なおもちや、 ぎなく、 とろに散在する程度にす

図書

の

流

n

|女。開講日時及び会場、学|決して多いものでなく、今

対象者は町内一般成人男一会場平均二六名。数とそ

試みとしては一応の効率を の推定受益者数は一一六五 及ぼす影響を考えた場合そ 席した方の研修成果が他へ るところであるが、 十一月十九~二十一日の

産 物品評 農業発展を 会

> 農産物品評会入賞者 ついて研究の余地がある

の渡船場があつたためで 岩渕村の繁昌は、富士川

までした。慶長十四年、

なり

他村から移住する

者も多く大きな村となつ

岩渕村の繁星

|いて昭和三十八年度松野地|業構造改善をし農業経営規 松野地区において今後、 盤となるものが何一つない 目 ī て 農 みかん

三等 佐野義策、 二等錦織広次郎、 等 宇佐美晴雄 石川文彦

佐野義策 該当者なし 小泉飯夫 佐野泰次

れる。岩渕村は、慶長七 州の三河岸(鰍沢・黒沢 いためでもあつたが、 儀ない滞在を避けられな 場であつたことも加えら 瀬船が上り下りした河岸 青柳)との間に、商船高

伊奈備前守の検地の時に 宿場同様の町なみの整備 た。享保十五年の「岩本

昌を、 追訴状」に、岩渕村の繁 申し候、御見分遊ばされ き繁昌の地にまかりなり 富士郡・庵原郡にどざな 候えば、分明にござ候」 人数ともに増長いたし、 一岩渕村の儀は、

また、甲州身延詣で東海 と書いてある。

とつさの処理法は次のよう しようゆ、酒のシミ 時期、万一よごれたときの 広報 て、ぬるま湯をガーゼにあかわいた白い布を下にあ 晴れ着を着る機会の多い 0 U お h くつずみ、コーヒーのシミ ベンジンでふきとるので つと早くする。 は縮んでしまうから、 くたたく、組織物の場合 づもりで、しみの上を 先にぬるま場で処理して すがコーヒーの場合は、

によごれを移すような心|くだもののつゆ、汗のシミ

時は、専門家に早くまかせ 布塊をいためる心配のある とり、くだもののつゆは ひどいよごれの場合とか てからアンモニア水を使 ぬるま場で処理しておい 开はアンモニア水でふき

き終つでおりるときには、つる時は去年であつたが、つ 句に うに打つのである。古人の 後の一つきが新年になるよ う意味である。 もう新年になっているとい らえて除夜の鐘といい、最 ばんのうを除くことになぞ というのがある。鐘楼に登 鐘ついてことしへおりる こといわれるが、百八の 「百八の鐘がつかれて… 男かな 出

相区生名 道下 転出した人 森木 氏 望月喜久江 深沢桂治 永子 利子深沢 富士市 吉原市 由比町

東

我辺

四十九加藤友次郎

清水市

根相宫小方生町山

義 ちょ 弁作

**芒** 四六七

宇佐美広明文子望月 繁己桐谷 己春小林 裕子佐野 区名 大北 Æ 天野力男東洋男長男 冥 名

出 舟山

望月信吾

小林 豊 永山栄 加藤彰吾

進池三郎

原族野 木島 区名 平清水宇佐美佳代和美長女 相生 望月富洋 照雄三男日の出小笠原正和専次長男 佐藤孝文 栄 氏 錦織隆子 蓮池 勇 田中千文 斉藤美佳 千頭和裕之忠夫長男 太田友康 省吾二男 望月一尋 高岡央和 芦川公子 名 保護者続城 孝臣長女 秀夫長女 信雄長男 利巧長男 義光二女 一磨二男

幸美町田

佐藤健二智恵子篠原 斉藤 勉 和途昭三

康代望月

貞代望月

山田清治ヨリ五位野 祥子若月 ふじ子 谷津倉 相生 望月 小松 根方 相生 東一小笠原博子伊豆長岡町 舟山 東 幸町 本舟山 望月 太田 小林 文子 谷本 村松 立江 悦子 悦子 君江 昭子 礼子 典子 且江 生

富士宮市 東京都 清水市

10月21日7時 1 し尿処理問題 2 衛生プラントの施肥 3 町合併問題 4 煙害問題 5 ごみの収集 小池公会堂 6 新幹線借地返還について 7 放送施設 8 野犬対策 9 善意銀行 10国保について 22 H 1 交通問題 2 町税について 3 家屋の実態調査と固定資産税の再評価について 富士美台公民館 4 新校舎建設 5 合併問題 6 特別会計について 7 蒲原病院の運営 8 道路の舗装 1 し尿汲取 2 富士見橋線 3 道路に関する寄付及び道路規制危険道路簡易舗装につ 23日 4 公衆電話の設置 5 下水問題 6 合併問題の広報 7 歳出に対する教育費の 東町公民館 8 転入住民登録 9 老人クラブについて 1 合併問題 (町、県の基本的態度について) 2 駅前の道路巾 3 有線放送について 24日 4 小池川改修 5 優溝底のコンクリート固め、関連側溝問題中学生歩道について 本通公会堂 6 国鉄交叉路について 7 駅前簡易舗装について 1 都市計画路線 2 衛生不良環境 3 奥害について 4 水利権について 5 火葬場問 25 E 題 6 選挙投票所の増設 7 町営水道の施設費 8 庚申堂の土地問題について 9 側 溝計画について 10 県道岩渕停車場線拡張について 11 坂道の危険箇所 12 町の財 上町公会堂 28 H 1 町勢概略 2 駅前道路 3 農道 (旭町) について 4 防火対策 5 幼稚園入園問題 町立図書館 6 固定資産再評価 7 国民健康保険について 8 善意銀行 1 防火態勢について サービスエリア 3 合併問題 4 農道 (小山) について 29 F 5 固定資産再評価 6 区長問題 7 水源管理問題 8 野犬対策 9 牛骨の取捨問題 10 善意銀行 11 子供用プール 12 体育祭区別について 13 第一公民館修理 木島公会堂 14 放送時間について 15 沢山林道橋の改修工事について 1 新聞「明るい富士川」について 2 農業問題 3 サービスエリア 4 富士 松野地区のハンディー解消について 5 合併問題 6 水路について 7 由 日で 8 葬儀設備について 9 水道施設の新設 10 水道の第二水源について 30日 南松野公会堂 12.成人学級について

1 松野地区町道舗装について 2 でみの収集 3 固定資産税 4 工場誘致 5 給食施設と寄附金 6 有無顧川の改修 7 山田大平線 8 町営水道問題 9 富士川万沢線の改修について 10 有線放送 11 山田内房路線 12 農協問題 13 区統合について 15 教室の照明問題 16 第二公民館の管理 14 プール建設 17 善意銀行 の各技師により行われ次の 事務所の幸山、松園、高橋 つた。 品数は少なく、みかん、 するよう呼びかけています 点が指摘された。 そ菜類など八十四点に留ま かつた。 つたが、比較的糖度が高 農産物への影響は大であ 審査は清水農業改良普及 んが多く、施肥の時期に 今年の極東寒波による みかんは肥大ぶくみか 未

年始

0

は多忙の毎日になつてきま かかげて児童を健全に育成 もの事故や非行性も最も多 放任されがちになり、子と一般住民も留意し指導して す。ともすると子ども達は 休暇に入り、重ねて家庭で いときとなります。 静岡県では次ぎの要項を 子 ŧ

年始は各学校とも|(4)交通事故から子どもを守 ほしいととは また特に父兄家族は勿論、 (1)危険な場所での運び、 (中盛り場、たまり場への出 害遊具持参、 の防止。 通安全を指導する。

るため、家庭では特に交 0 特に火遊び 有

太田勝已

和子小森

泰恵橋本

望月栄蔵 久子藤田

斎藤寛 嘉久子斎藤 望月年男

育 成

宇佐美一郎(水稲) 小川 による巡回指導などがあり 員、その他関係機関の人達 少年育成連絡会、校外補導 又注意指導しあつて、有意 であるよう心がけて下さい 義な年末、年始であり休暇 ますが積極的に児童を守り などでこのほか歳末は、

貞夫 (大豆) 杉原富吉 (玄米) 等 二等

深沢種雄(落花生)

佐野貞穂(水稲)

等

立稲、雑殼

相相生生 宮町

平井

宏

佐々木三男

本 区名 星崎 斉藤 西村貞雄 郎 卓 賴子阿部 和江鈴木 清子望月

11 ~ 11 ~ 30 (敬称略) 新婦旧姓

-102-

年に幕府から渡船役を許 後して三河岸との通船も

その川留にあえば誰も余 を命ぜられた。渡船と相